

十一月十五日(自午前十時十五分至午後一時)

先づ神戸藝術傳輪船同盟の代表ノ伴奏に於て親合同盟報告

唱、菊川忠雄、司合^有ノ開合ノ挨拶(連)・議長に所野密

副議長に 永江一夫・高橋湯・山口高次郎也他命

新野鐵志挨拶

全労証生(二)三年有原、此の同我の在島等御下働きと報せり

本小笠原と離つて至る。内部的にも経済の消長あり。ケラフ

問題の解決迄者至る。海州事業以来のつりあひの山嵐に遊遊し

ては反動陣営一ノ動落者多敷出(也)。かゝる反動の嵐に突

有原